

# 奨学金進学届 参考資料

日本学生支援機構奨学金

この資料は、書類の見方や進学届の下書き用紙を記入する際に注意すべき点をまとめたものです。  
配布された資料を全て確認し、必要に応じてこの参考資料を参照しながら手続きを進めてください。

### 【参照ページ】

(学部生) 奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】	・・・	1
(大学院生) 奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】	・・・	2
奨学生採用候補者決定通知【本人保管用】	・・・・・・・・	3
(学部生) 進学届下書き用紙	・・・・・・・・	4～10
(大学院生) 進学届下書き用紙	・・・・・・・・	11～14
(該当者のみ) 入学時特別増額貸与奨学金の手続き	・・・・・・・・	15～16

# (学部生) 奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】

**表**

採用候補者決定通知  
【進学先提出用】

※必要書類を添付し、紛失しないよう大切に保管してください。  
奨学生採用候補者決定通知【提出用】

令和5年10月16日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用 見本 (ガクガク ミナ)		
	* 99999901	#5999999	様

交付書類コード = F

※コードにより交付される書類が異なります。  
封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

## 1. 申込内容及び選考結果

申込内容	給付奨学金 希望する	貸与奨学金			
		第1希望 併用貸与	第2希望 第一種奨学金	第3希望 第二種奨学金	入学時特別増額 貸与奨学金 希望する
選考結果		候補者決定 支援区分: 第1区分	候補者決定	—	—
要件確認	国籍・在留資格等	○	○	—	—
	家計に関する基準	○	○	—	—
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
	高卒後の期間・高卒認定合格(見込)	○	○	—	—
	必要書類の提出	○	○	—	—

## あなたの奨学金情報

利用条件	給付奨学金 (注1)	第一種奨学金 (無利子) (注3)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
	支援区分: 第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用: 可 ※併用貸与(注1)	最高月額: 可 ※併用貸与(注1)	月額120,000円
申込時の 選択内容 (注2)	貸与額 返還方式 保証制度 利率の決定方法	最高月額 所得連動返還方式	月額120,000円 定額返還方式	一時金500,000円 定額返還方式

注1 給付奨学金の月額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年10月に見直しされます。

注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択直すことができます。「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制約が発生することがあります。

注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まる金額（貸与奨学生採用候補者のしおり）から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用: 不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません（「最高月額以外の月額」からの選択となります）。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

注4 海外大学進学者は「償還保証制度」(人的保証制度)の両方への加入が必要です。

(注意事項)

- ① 本通知に同封されている「給付奨学生採用候補者のしおり」又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- ② 国内大学等進学者は、裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。
- ③ 海外大学進学者は「貸与奨学生採用候補者のしおり」29ページに従って手続きを行ってください。

**裏**

【(国内大学等進学者提出用) 進学後記入欄】

学籍番号			
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学後の連絡先(本人)	住所	電話番号	携帯電話番号

すべて記入すること。  
住所は学生本人住んでいる現住所を記入すること。  
住民票に記載されている住所である必要はありません。

## 1. 奨学金振込口座について (全員次の□にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

本人名義の預貯金でなければなりません。

## 2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。  
 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。  
については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出する必要があります。

「自宅外通学」を選択する場合は別途必要な書類があります。  
詳細は日本学生支援機構奨学金進学届手続き要項を確認すること。

## 3. 貸与奨学金について

### (1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込・必要」と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。  
については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。  
① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)  
② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー  
(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出してください)  
 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。  
については、インターネットによる進学届提出時に、併せて辞退の手続きを行います。

入学時特別増額貸与奨学金については、よく確認のうえ、チェックを入れ、必要に応じて①②の書類を併せて提出すること

### (2) 保証制度 「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を  
 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たすられなかった場合を含む)。

人的保証の人は、連帯保証人・保証人の承諾を得たうえでチェックをすること。

# (大学院生) 奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】

表

採用候補者決定通知  
【進学先提出用】

進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

## 2024年度大学院奨学生採用候補者決定通知

【進学先提出用】

2023年12月15日

登録番号	10999001-6-0001
氏名	学校用 見本 (がつかの みほん)

交付書類コード=【C】

※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

\* 10999001 C00001

独立行政法人日本学生支援機構

進学するまでに行わなければならない手続きや確認事項を記載していますので裏面もよく読んでください。また、進学後は進学先の大学院の指示に従って速やかに手続きを行ってください(手続きを行わない場合は、奨学生として採用されません)。

### 貸与奨学金について

		第一種奨学金	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
あなたの奨学金情報			○	○
				「国の教育ローン」の申込 必要
申込時の 選択内容	貸与額	月額： 88,000円	月額： 130,000円	一時金： 300,000円
	返還方式	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
※2	保証制度	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法		利率固定方式	利率固定方式
進学予定先大学・課程・研究科 ※3		イクシス大学 修士・博士前期課程 経済学		

※1 上表「結果」欄の「○」は採用候補者として決定、「—」は採用候補者となっていないことを意味します。

※2 上表の「申込時の選択内容」欄に記載の事項は、進学後に提出する「進学届」において選択し直すことができます。「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生します(詳細は「採用候補者の皆さまへ」にてご確認ください)。

※3 決定通知に記載のある大学院・課程・研究科に2024年4月に入学した場合に限り有効です。決定通知に記載のある大学院・課程・研究科への入学を取りやめた場合は進学届を提出することはできません。

本人 記入欄	本人 現住所	〒 -	市 区 町	番 号
	研究科		専攻	学籍 番号

進学先の住所等を記入してください。

裏面もよく読んでください。また、裏面のチェック欄について該当者は必ず準備し、チェックしてください。

裏

本通知を進学先の大学院に提出するまでに行った手続きや確認した内容(下記「奨学生として採用されるまでの手続きと注意事項」の1)に基づき、該当箇所には☑を付けてください。

1. 「入学時特別増額貸与奨学金(有利子)」の下に「(「国の教育ローン」の申込必要)」と記載されている人のみ
  - 日本政策金融公庫に「国の教育ローン」を申し込みましたが、融資を受けられなかったため、入学時特別増額貸与奨学金に希望します。
    - ① 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書
    - ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー(着信がきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも必要です)
  - 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します。については、インターネットによる進学届手続きを行います(「国の教育ローン」の融資が受けられた人又は申し込みなかった人、奨学金(有利子)の貸与が必要なくなった人)。

入学時特別増額貸与奨学金については、よく確認のうえ、チェックを入れ、必要に応じて①②の書類を併せて提出すること

2. 保証制度で「人的保証」を選択した人のみ
  - 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の人が日本学生支援機構の条件に合致する
  - 保証人を依頼する予定の人から保証を引き受ける旨の承諾を得た
  - 「進学届」の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します。

人的保証の人は、連帯保証人・保証人の承諾を得たうえでチェックをすること。

### 奨学生として採用されるまでの手続きと注意事項

採用候補者決定通知(以下、「決定通知」という)は【進学先提出用】と【本人保管用】があります。確認してください。

1. 採用候補者決定から大学院へ入学するまでの間の手続きと注意
  - (1) 決定通知に「入学時特別増額貸与奨学金(有利子)」「(「国の教育ローン」の申込必要)」と記載されている人
 

進学する前に、原則として父母どちらかが日本政策金融公庫(以下、「公庫」という)へ「国の教育ローン」を申し込み、融資の可否を必ず確認してください。公庫の審査の結果、融資を受けられず、進学先に必要書類を提出した場合に、入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けることができます。したがって、公庫から融資を受けられた人、公庫へ一旦申し込み後に当該申込みを取り下げた人、又は公庫が定める要件を満たさない人、必要書類を提出しなかった人は、入学時特別増額貸与奨学金を利用できません。

(注1) 労働金庫(労金)の「入学時必要資金融資」(つなぎ融資)を受ける際も、上記チェック欄に記載されている提出書類を労働金庫へ提出することが必要です。

(注2) 決定通知に「入学時特別増額貸与奨学金(有利子)」「(「国の教育ローン」の申込必要)」と記載されている人は、公庫への手続きが免除される人です。入学後、進学届の手続きをすることにより、入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けることができます。
  - (2) 保証制度で「人的保証」を選択した人
 

進学するまでに連帯保証人及び保証人を依頼する予定の人に奨学金の返還について引き受けることの承諾を得てください。

採用時の手続きにおいて、連帯保証人及び保証人が自署・押印(実印)した「返還誓約書」と、収入に関する証明書類(連帯保証人)、印鑑登録証明書(連帯保証人、保証人)等の提出が必要となることについても事前に十分説明してください。詳細は一緒に配付された「2024年度大学院奨学生採用候補者の皆さまへ」(以下、「採用候補者の皆さまへ」という。)を参照してください。進学までに承諾を得られない場合や必要な証明書類等の提出ができない場合は人的保証を選択することができますので、機関保証(保証機関に保証を依頼し、連帯保証を受ける制度)へ変更する必要があります。
2. 本採用の手続きと注意
  - (1) 大学院に入学したら速やかに「決定通知【進学先提出用】」等必要書類を提出し、大学院の指示する方法により、定められた期限までに進学届を提出する必要があります。「決定通知【進学先提出用】」を進学先の大学院に提出することで、学校別識別番号(ユーザーIDとパスワード)が交付されま下書き用紙)を記入したうえで、【本人保管用】の表面「2. その他事項」の「進学届提出用」に決定通知を紛失した場合は、奨学金の初回振込みが大幅に遅れますので、ご注意ください。
 

学属を受理し採用を認めた後、進学先の大学院を通してあなたに「返還誓約書」を配付し、提出してください。また、採用後にあなたのマイナンバーの提出も併せて求めます。

を取り消します。また、債務整理中であることが判明した場合には、奨学金の交付が取りやめ

2024年4月に進学しなかったとき、の手続きを行わなかったとき、

たとき(特に外国籍の人については、奨学金の貸与を受けることができるのは「永住者」や特許としてふさわしくないと認められる行為があったとき、)のとき。
  - (4) 過去に奨学金の貸与を受けた人が、同じ学区区分で、新たに同じ種類の奨学金(第一種または第二種)を希望する場合は、貸与期間が短縮される場合や、採用されない場合があります。なお、過去に貸与を受けた奨学金の返還誓約書が未提出の場合及び奨学金の返還を滞滞している場合は、速やかに必要な手続きを行うことが必要です。必要な手続きを行わない場合は不採用、又は採用を取り消します。
  - (5) 採用候補者を辞退する場合は手続きを行う必要はありません。手続きを行わないことにより採用候補者の権利を自動的に失います。



# 奨学生採用候補者決定通知【本人保管用】

## 進学届提出用パスワード

採用候補者決定通知  
【本人保管用】

学部生

### 令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知 本人保管用

令和5年10月16日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用 見本	様	
	(ｶﾞﾌﾞｸﾞｸﾞ ミｽﾞ)		

独立行政法人  
日本学生支援機構

(印影印刷)

本機構は、あなたを下記のとおり令和6年度大学等奨学生採用候補者に決定しました。  
 ついては、あなたが令和6年度に本機構奨学金対象の学校に進学（高等専門学校3年次生の場合は本機構奨学金対象の高等専門学校4年次に進級又は本機構奨学金対象の学校に進学、以下同じ。）し、定められた期限までに所定の手続きを完了したときに限り、奨学生として採用し、奨学金の振込みを開始します。

記

#### 1. 申込内容及び選考結果

申込内容	貸与奨学金				
	給付奨学金	第1希望	第2希望	第3希望	入学時特別増額貸与奨学金
	希望する	併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金	希望する
選考結果	給付奨学金	貸与奨学金			
	候補者決定 支援区分：第1区分	併用貸与(※1)	第一種奨学金	第二種奨学金	
要件確認		候補者決定	—	—	
国籍・在留資格等	○	○	—	—	
家計に関する基準	○	○	—	—	
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—	
高卒後の期間・高卒認定合格(見込)	○	○	—	—	
必要書類の提出(※2)	○	○	—	—	

※1 併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けることを表します。  
 ※2 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当（必要書類の不備が解消されていない場合や未提出の場合等の理由による判定不可を含む。）、「—」は申込時に希望していない（もしくは希望順位の高い種別が決定した）ため未判定であることを表します。  
 ※3 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書（該当書のみ）等です。

#### 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金 (注1)	第一種奨学金 (無利子) (注3)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件	支援区分：第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特別：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の選択内容	貸与額 *****	最高月額 *****	月額120,000円 *****	一時金500,000円 *****
	返還方式 *****	所得連動返還方式 *****	定額返還方式 *****	定額返還方式 *****
	保証制度(注4) *****			
	利率の算定方法 *****			

注1 給付奨学金の月額とは「利用条件」欄に記載の「利用条件」に基づき算出された月額です。なお、支援区分は、家計の状況により異なります。また、給付奨学金の支援区分は「◆」印がある場合の給付奨学金の月額とは、月額とは異なります。  
 注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届提出用パスワード」に記載の「進学届提出用パスワード」にて入力された内容に基づき決定します。  
 注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、進学先が私立か公立か、進学先が私立の場合は「私立」か公立の場合は「公立」かにより異なります。また、進学先が私立の場合は「私立」か公立の場合は「公立」かにより異なります。  
 注4 海外大学進学者は「機関保証制度」の「人的保証制度」の適用が必須です。

インターネット入力時に必要なパスワードとなります。

進学届提出用パスワード (半角英数字10桁)

ABCDE98765

※ 進学後の手続きに必要になります。

★本通知を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

大学院生

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

### 2024年度大学院奨学生採用候補者決定通知

【本人保管用】

2023年12月15日

登録番号	10999001-6-0001		
氏名	学校用 見本	様	
	(ｶﾞﾌﾞｸﾞｸﾞ ミｽﾞ)		

独立行政法人  
日本学生支援機構



奨学生採用候補者決定通知の本人保管用はインターネット入力時に必要となるため、大切に保管してください。

進学するまでに行わなければならない手続きや確認事項を記載していますので裏面に記載の通りご確認ください。  
 また、進学後は進学先の大学院の指示に従って速やかに手続きを行ってください（手続きを行わない場合は、奨学生として採用されません）。

あなたは、下記のとおり2024年度大学院奨学生採用候補者として決定しましたので通知します。  
 採用候補者決定通知の注意事項等をよく読み、手続き漏れ等のないようにしてください。

記

#### 1. 貸与型奨学金について

	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
結果	○	○	○
			「国の教育ローン」の申込 必要
申込時の選択内容	貸与額 月額： 88,000円	月額： 130,000円	一時金： 300,000円
	返還方式 所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度 機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法 ---	利率固定方式	利率固定方式

進学予定先大学・課程・研究科 イクシス大学 経済学

#### 2. その他の事項

奨学金振込口座	金融機関	ABC銀行
		苫小牧支店
		口座番号 1234567

インターネット入力時に必要なパスワードとなります。

進学届提出用パスワード (半角入力) AB3DE8HGZZ

※ 「進学届提出用パスワード」の管理には十分注意してください。(紛失した場合は、奨学金の振込開始が遅くなります)。

以上

今後の必要手続きについては、裏面の「注意事項」及び「採用候補者の皆さんへ」にて確認してください

# (学部生) 進学届下書き用紙

## 進学届入力下書き用紙 【学部生用】

大学 ・ 短期大学 ・ 専修学校専門課程

### 2024年度入学者用 進学届入力下書き用紙

進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。

## 学部生

給付奨学生採用候補者のしおり「貸与奨学生採用候補者のしおり」をよく読み、進学先の学校が定める進学届提出の期日までに、進学届の提出を行ってください。  
進学届提出期日を過ぎた場合、全ての奨学金を辞退したものとみなしますので、給付奨学金・貸与奨学金を受けられなくなります。

※通信教育課程の場合は、「通信教育(大学・短期大学・専修学校専門課程)及び放送大学全科履修生入学用 進学届入力下書き用紙」を使用してください。  
※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることの認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。  
※外国籍の人は、奨学金を受けるにあたり在留資格等に制限があります。  
※採用候補となった全ての奨学金が不要の場合、進学届

- 本冊子に入力内容を記入し、[2]ページの①から⑫の
- 進学届の提出にあたって用意する書類

給付奨学金の採用候補者は「給付奨学生採用候補者のしおり」20～23ページも併せて

#### (用意する書類)

- ・採用候補者決定通知
- ・進学前準備チェックシート
- ・本人通帳等のコピー(本冊子[23]ページに貼付)
- ・在留資格等の証明書類(対象者のみ)
- ・自宅外通学であることの証明書類(対象者のみ)
- ・学生本人の「住民票」(申込時にマイナンバーを選択していない場合のみ)
- ・(機関)
- ・(人的)
- ・(人的)
- ・(人的)
- ・「入学
- ・「融資

※万が一「採用候補者決定通知」を紛失した場合は、給付奨学金採用ページを読んで「採用候補者決定通知」の簡易版を印刷し、進学後の

●進学届提出用パスワードは、奨学生採用候補者決定通知【本人保管用】を確認すること。  
●ユーザID・パスワードは大学から交付されたものを確認すること。  
※入学手続き時に提出されたレターパックで送付します。

#### おぼえ書き

氏名	学籍番号
進学届提出用パスワード(採用候補者決定通知【本人保管用】に印字)	
メールアドレス(初回ログイン時に登録したもの)	申込ID
	Y D
ユーザID(進学先の学校に確認してください)	パスワード(進学先の学校に確認してください)
進学届関係書類の学校提出期限	進学届提出期限
月 日 ( )	月 日 ( ) 時まで

独立行政法人  
日本学生支援機構  
JASSO Japan Student Services Organization

1

2024年(令和6年)4月1日

#### あなたの氏名・誓約情報

入力上の注意：数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力してください。

誓約日(半角数字) 西暦(4桁) 年 月 日

インターネット入力日

漢字氏名(全角5文字以内) 姓 名

カナ氏名(全角15文字以内) 姓 名

氏名は決定通知に記載された氏名と一致している必要があります。決定通知の氏名を確認してください。

※画面の情報は送信後訂正することができません。

※以下の画面で訂正や新規入力のできない項目についての変更は学校に届出る必要があります。

#### あなたの進学した大学(学校)情報

1.～9.の内容を確認し、記入してください。特に、「6.修業年限」、「7.卒業予定年月」及び「8.キャンパス」は、必ず学校に確認してから入力(記入)してください。

1. あなたの学校名は  自動表示 ですね。  はい  いいえ

2. あなたの学籍(学生証)番号を記入してください。(半角英数字記号)

学籍(学生証)番号が、まだ確定していない人はスペースのまま進んでください。

3. あなたの在学している学部(科)・分野学科名を選択してください。

(注)短期大学・専修学校在学している方は学校の指示にしたがって選択してください。

4. 昼夜課程を選択してください。

昼(昼夜開講を含む)  夜  通年スクーリング  昼

「昼(昼夜開講を含む)」にチェック

5. あなたの入学年月を記入してください。(半角数字) 西暦(4桁) 年 月

入学年月が2024年4月以外の場合は、次の画面に進めません。

6. あなたの正規の修業年限を記入してください。(半角数字)

※例えば、4年制の学校(課程)であれば、4年0か月としてください。

7. あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。(半角数字) 西暦(4桁) 年 月

入学年月と卒業予定年月を記入してください。長期履修学生については「長期履修学生について」も確認してください。

●修業年限は4年0か月  
●卒業予定年月は2028年3月

項目	6年制	4年制	3年制	2年制
修業年限	6年0か月	4年0か月	3年0か月	2年0か月
卒業予定年月	2030年3月	2028年3月	2027年3月	2026年3月

#### ○長期履修学生について

職業を有しているなどの事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する長期履修課程に在学している学生(長期履修学生)については、通常課程の標準修業年限に相当する期間のみの給付・貸与となります。この場合、修業年限は通常課程の標準修業年限を、卒業予定年月は通常課程の卒業予定年月を記入してください。

(例) 通常課程の標準修業年限は2年・卒業予定年月は2026年3月であるが、3年かけて履修し2027年3月が卒業予定年月となる長期履修学生の場合は、修業年限は2年0か月・卒業予定年月は2026年3月と記入してください。

なお、第二種奨学金の場合は、採用後に所定の手続きを行うことによって学則に定める「長期履修課程の修業年限の終期まで」貸与を延長することができます。詳しくは、進学先の学校に相談してください。

5

# (学部生) 進学届下書き用紙

8. あなたが進学したキャンパスのある住所を入力してください。  
※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。 自宅の住所ではなく、学校のキャンパスの住所を記入してください。

郵便番号 (ハイフンなし・半角数字)  住所検索

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

9. あなたの通学形態を選択してください。  
※社会的養護を必要とする人が、児童養護施設等や里親等のもとから通学し、本人居住にかかる費用(家賃)を負担していない場合は、「自宅通学(またはこれに準ずる)」を選択してください。  
※社会的養護を必要とする人を含む独立生計者が居住にかかる費用(家賃)を支払いながら通学している場合は、学校までの通学距離・時間等に関わらず「自宅外通学」を選択し、下記設問にて⑤及び「支障が生じる」を選択のうえ、支障が生じる理由の入力欄に独立生計者である旨を入力してください。  
※給付奨学金を希望する人が「自宅外通学」を選択した場合でも、自宅通学の月額からの振込み開始となります(給付奨学金に併せて第一種奨学金を希望する場合、第一種奨学金も自宅月額からの振込みとなります)。自宅外月額の振込みは、生計維持者(原則父母)と別居し、かつ学生等本人の居住に係る家賃が発生していることの証明書類(アパートの賃貸借契約書のコピー等)を学校へ提出し、不備なく審査終了してからとなります。

自宅通学 (またはこれに準ずる)    自宅外通学

「自宅外通学」を選択した場合

上記で「自宅外通学」を選択した人にお聞きます。  
 「自宅外通学」が適用される要件は、次のとおりです。あなたが該当するもの全てを選択してください。いずれにも該当しない場合は、「自宅通学(またはこれに準ずる)」を選択し直してください。

① 実家(生計維持者いずれもの住所)から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上  
 ② 実家から大学等までの通学時間が片道120分以上  
 ③ 実家から大学等までの通学費が月1万円以上  
 ④ 実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下  
 ⑤ その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

⑤を選択した場合

上記で「⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難」と答えた人は、実家から通学した場合、学業継続に支障が生じますか。    支障が生じる    支障が生じない

上記で「支障が生じる」と答えた人は、支障が生じる理由を以下に記入してください。 全角100文字以内

2024年4月時点の通学するキャンパス  
**【水戸】**  
 〒310-0056  
 茨城県水戸市文京2-1-1

自宅外通学を選択した方は適用される要件にチェックしてください。

**【注意】**

※給付奨学金を希望する人が「自宅外通学」を選択した場合でも、自宅通学の月額からの振込み開始となります(給付奨学金に併せて第一種奨学金を希望する場合、第一種奨学金も自宅月額からの振込みとなります)。自宅外月額の振込みは、生計維持者(原則父母)と別居し、かつ学生等本人の居住に係る家賃が発生していることの証明書類(アパートの賃貸借契約書のコピー等)を学校へ提出し、不備なく審査終了してからとなります。

給付奨学金で「自宅外通学」の場合は、『通学形態変更届』を提出しないと自宅外通学の金額になりません。

# (学部生) 進学届下書き用紙

自宅外通学となる、あなたの現住所を入力してください。

郵便番号 (ハイフンなし・半角数字)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

5～6 ページ及び23 ページは全員記入してください。

8～22 ページは、採用候補者となった奨学金の種類によって記入するページが異なります。

画面の表題	採用候補となった奨学金の種類			該当ページ
	給付奨学金のみ	貸与奨学金のみ	給付奨学金・貸与奨学金併給奨学金	
奨学金申込情報	<input type="radio"/>			8～9 ページ
		<input type="radio"/>		13 ページ ※第二種奨学金は11 ページ、入学時特別増額貸与奨学金は12 ページに戻ります。
			<input type="radio"/>	8～12 ページ
生計維持者情報	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	14～16 ページ
資産情報	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	17～18 ページ
保証制度		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	18 ページ
貸与奨学金返還誓約書情報・ 給付奨学金本人等情報		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	19～22 ページ
	<input type="radio"/>			19～20 ページ

採用候補者となった奨学金の種類によって記入するページが異なります。  
確認し、該当する項目についてすべて記入すること。

採用候補者決定通知【本人保管用】で「利用条件」や「申込時の選択内容」を確認してください。

## 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金 (注1)	第一種奨学金 (無利子) (注3)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件	支援区分：第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の 選択内容 (注2)	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円 一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式 定額返還方式
	保証制度 (注4)	*****	機関保証	人的保証 人的保証
	利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式 利率見直し方式



# (学部生) 進学届下書き用紙

## 奨学金申込情報

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】  
【給付奨学金のみ採用候補者の場合】

1. あなたは 給付奨学金の採用候補者ですか。

(1) 給付奨学金を希望しますか。  はい  いいえ

「いいえ」を選択すると、奨学金は辞退となります。

「いいえ」を選択した場合は、以下の給付奨学金の辞退理由の選択が必要です。

給付奨学金(原則返還不要)の支給月額額は 予約採用で採用候補者となった 支援区分別の支給月額額 が自動表示 となります。  
また、給付奨学金の支給開始日は2024年4月です。

支給月額は、あなたの世帯の所得状況に基づき、第Ⅰ区分から第Ⅲ区分のいずれかに区分され、在籍報告等に基づき、マイナンバーにより所得状況を確認したうえで、毎年10月に支援区分の見直しを行います。  
在籍報告等の提出がない場合、支給が止まる場合がありますので、必ず必要な届出を行うようにしてください。

※前面で「自宅外通学」を選択し、自宅外通学の月額が表示されている場合でも、自宅通学の月額からの振込み開始となります。自宅外月額の振込みは、主計維持者(原則父母)と別居し、かつ学生等本人の居住に係る家賃が発生していることの証明書類(アパートの賃貸借契約書のコピー等)を学校へ提出し、不備なく審査終了してからとなります。ただし、採用前に自宅外審査が不備なく完了した場合は、当初から自宅外月額を振り込みます。

確認しました

「(1) 給付奨学金を希望しますか。」の設問で「はい」を選択した場合

(1)の給付奨学金希望で「はい」を選択した場合、次に例示する理由等により、4月振込み分からの支給の停止を希望しますか。

※「はい」と答えた人は、給付奨学金の振込みはありません。

- 海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要があります。
- 他団体の奨学金の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学金の利用に制限があるため、支給を停止する必要があります。

※届出による停止の解除により、支給を再開することができます。

はい  いいえ

「はい」を選択した場合、奨学金は振り込まれませんので十分注意してください。

「(1) 給付奨学金希望で、4月振込み分からの支給の停止を希望しますか。」の設問で「はい」を選択した場合

給付奨学金の支給停止を希望する理由を選択してください。

- 2024年4月1日時点で休学中であるため  
(2024年4月2日以降に休学が始まる場合は該当しません。進学届の入力後、別途手続が必要です。)
- 他団体の奨学金の利用に伴い、機構の給付奨学金との併給が認められないため
- その他

「(1) 給付奨学金を希望しますか。」の設問で「いいえ」を選択した場合

(1)の給付奨学金希望で「いいえ」を選択した場合、給付奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました

給付奨学金の辞退理由を選択してください。

- 他団体の給付奨学金で採用となり、機構の給付奨学金を受ける必要なくなったため
- 経済状況の好転によるため
- その他

全角100文字以内

(2) 高等教育の修学支援新制度における「授業料等減免」を希望しますか。

はい  いいえ

給付奨学金の支給は受けず、授業料等減免のみ支援を受けている場合も、第一種奨学金の貸与月額は併給調整の対象となります。なお、第二種奨学金の貸与月額は併給調整の対象外となります。  
「授業料等減免」を希望する場合は、進学先の学校で申請方法を確認してください。

ますか。」の設問で「はい」を選択した場合

降、以下の支援を受ける予定がありますか。(ハローワークや役所からあなたがあれば、次に該当するものがないか、必ず確認してください。)

※日本学生支援機構の給付奨学金の支援に関する質問ではありません。

※2024年4月以降、以下の国費による支援を受けている期間は、日本学生支援機構の給付奨学金の額は0円となります。

- 教育訓練支援給付金【雇用保険法】
- 訓練延長給付、技能習得手当(受講手当、通所手当)、寄宿手当【雇用保険法】
- 職業訓練受講給付金【職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律】
- 高等職業訓練促進給付金(ひとり親家庭の親を対象とする給付金)【母子及び父子並びに寡婦福祉法】
- 職業転換給付金<訓練手当>【労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律】

支援を受けておらず受ける予定もない

※支援を受けている期間は、給付奨学金の振込みはありません。

- 支援を受けている
- 支援を受ける予定である

下記の中から、支援を受けている給付金に該当するものを選択してください。  
該当するものがない場合は「支援を受けておらず受ける予定もない」を選択してください。

- 教育訓練支援給付金【雇用保険法】
- 訓練延長給付、技能習得手当(受講手当、通所手当)、寄宿手当【雇用保険法】
- 職業訓練受講給付金【職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律】
- 高等職業訓練促進給付金(ひとり親家庭の親を対象とする給付金)【母子及び父子並びに寡婦福祉法】
- 職業転換給付金<訓練手当>【労働施策の充実等に関する法律】

受給予定期間を記入してください。(半角数字)

西暦(4桁) 年 月 日

※申告漏れの場合、給付奨学金の全額返金を求められます。

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】

【重要】 第一種奨学金及び第二種奨学金の希望をあらかじめ確認します。

貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、「辞退」することになります(奨学金の振込みがなくなります)。  
進学届の届出(送付)において第一種奨学金及び第二種奨学金を「辞退」した場合は、**いかなる理由であっても辞退の取り消しはできません**ので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

また、第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかの貸与を受けないと入学時特別増額貸与奨学金の貸与はできません。

2. あなたは 予約採用で候補者となった種別の貸与奨学金が自動表示 採用候補者です。

(1) 第一種奨学金の貸与を希望しますか。  はい  いいえ

「いいえ」を選択した場合、第一種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました

第二種奨学金の貸与を希望しますか。  はい  いいえ

「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました

給付奨学金と貸与奨学金の両方の採用候補者となっている人が該当

「いいえ」を選択すると、奨学金は辞退となります。

# (学部生) 進学届下書き用紙

## 【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】

### 【重要】 第一種奨学金及び第二種奨学金の希望をあらためて確認します。

貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、「辞退」することになります(奨学金の振込みがなくなります)

進学届の提出(送付)において第一種奨学金及び第二種奨学金の提出(送付)において「いいえ」の選択には十分注意

してください。また、第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかの

**貸与奨学金のみ採用候補者となっている人が該当「いいえ」を選択すると、奨学金は辞退となります。**

2. あなたは  予約採用で候補者となった種別の貸与奨学金が自動表示  採用候補者です。

第一種奨学金の貸与を希望しますか。  はい  いいえ

「いいえ」を選択した場合、第一種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました

第二種奨学金の貸与を希望しますか。  はい  いいえ

「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました

第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を希望する場合

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

この進学届を入力する際に適切な月額を選択してください。また、進学届提出手続き終了後も貸与月額が適切であるか再度確認をしてください。

確認しました

第一種奨学金を希望する場合は以下の欄を記入してください。

10ページ(注1)～(注3)を確認のうえ、希望する第一種奨学金の月額を選択してください。

「貸与奨学生採用候補者のしおり」11ページも併せて確認してください。

【第一種奨学金の返還方法】については、 10ページの説明をよく読み、返還方式を選択してください。

(1) 第一種奨学金について次のことに答えてください。

(a) あなたの希望する月額を1つ選択してください。  (円)

第一種奨学金の貸与始期は2024年4月です。  確認しました

(b) あなたが希望する第一種奨学金の返還方式は  自動表示  ですね。  はい  いいえ

「いいえ」を選択した場合

所得連動返還方式  定額返還方式を選択します。  はい

第二種奨学金を希望する場合は  11ページに戻って記入してください。

入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者は  12ページに戻って記入してください。

あなた自身を「生計維持者」としている場合

3. 生計維持者はあなた自身(独立生計者)と入力した理由について、次のうち該当するものを選択してください。

両親(父母)と死別し、祖父母や叔父・叔母等の親族から経済的支援を受けていない。

父母・祖父母ともに死別し、兄弟姉妹は就学中もしくは病気などの理由で働くことができない。

(本人)は結婚しており、配偶者等を扶養している。

(本人)が父母(父母のうち一方と離別・死別している場合には、もう一方)からDV・虐待を

避難して、祖父母や叔父・叔母等の親族から経済的支援を受けていない。

上記の内容について、後日確認させていただく場合があります。

上記の申告に間違いありませんか。  はい  いいえ

### ○事実関係が確認できる証明書類の例

事象	証明書類(例)
父又は母のいずれかのみを「生計維持者」としている場合【共通】	・課税証明書(寡婦(夫)控除の適用が分かるもの) ・児童扶養手当証書、受給証明書等
上記の書類を提出できない場合	
父母と死別	・戸籍謄本、抄本 ・住民票(死亡日記載あり)
父母が離婚	・戸籍謄本、抄本
父母が離婚調停中	・裁判所による係属証明書 ・弁護士による報告書
父又は母がDV被害	・自治体等による「配偶者からの暴力の被害者の保護に関する証明書」
父又は母が生不明(行方不明)	・自治体や警察署等による「行方不明者届受理証明」
父又は母が意識不明、精神疾患	・主治医による「診断書」
学生本人が両親ではなく配	
その他の事由	

**【注意】人的保証から機関保証に変更した場合、後から人的保証には戻せませんので注意してください。**

## 保証制度

### 【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】 【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】

#### 【重要】

保証制度の詳細は「貸与奨学生採用候補者のしおり」15～17ページを参照してください。

予約申込時に希望した保証制度が自動表示されますが、進学届上で変更可能です。ただし、第一種奨学金を希望する人が返還方式の選択で所得連動返還方式を選択した場合、保証制度は「機関保証」となります。「人的保証」を選択することはできないため、変更できません。

1. 第一種奨学金についてあなたが選択した保証制度は  自動表示  ですね。  はい  いいえ

2. 第二種奨学金についてあなたが選択した保証制度は  自動表示  ですね。  はい  いいえ

「いいえ」を選択した場合

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です(一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます)。

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。

制度内容について承知し、  機関保証  人的保証 を選択します。

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。  
進学届提出後は変更できません。

# (学部生) 進学届下書き用紙

**必ず連帯保証人・保証人の承諾を得ておくこと！！**

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者】  
【貸与奨学金のみ採用候補者】

**【重要】**

貸与奨学金を希望する場合は以  
さい。保証制度の詳細は「貸与

**貸与奨学金(「人的保証」選択者のみ)**

**連帯保証人は原則父または母**

**入力する住所は印鑑登録証明書と同一の住所を記入すること。**

2. 連帯保証人と保証人について  
あなたは保証制度画面で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

(1) 連帯保証人について入力してください。

- 原則として、父母・兄弟姉妹又はおじ・おば等にしてください。
- 未成年者等保証能力がない人は認められません。
- 債務整理(破産等)中の人を連帯保証人に選任することは認められません。

連帯保証人・保証人が選任の要件  
に合致するか判断がつかない選  
任者は、必ず進学届提出前に進学先  
の学校に相談してください。

生計維持者情報を選択

生計維持者の情報を反映するこ  
とができます。

(a) あなたとの続柄

(b) その氏名

漢字氏名 (全角5文字以内) 姓  名

カナ氏名 (全角15文字以内) 姓  名

(c) その生年月日  年  月  日

(d) その住所  [20] ページの住所の入力例を参照

- 連帯保証人の印鑑登録証明書(市区町村発行)に記載されている住所を入力してください。
- ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

郵便番号 (ハイフンなし・半角数字)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

(e) その電話番号(ハイフンなし・半角数字)

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

その携帯電話の電話番号を記入してください。(ハイフンなし・半角数字)

(f) その勤務先(全角文字)

勤務先電話番号(ハイフンなし・半角数字)

※連帯保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。

無職

**貸与奨学金(「人的保証」選択者のみ)**

**保証人は原則父母を除く4親等以内の親族**

**入力する住所は印鑑登録証明書と同一の住所を記入すること。**

(2) 保証人について入力

- 原則として、4親等以内の成年者
- 未成年者等保証能力がない人は認められません。
- 債務整理(破産等)中の人を保証人に選任することは認められません。

90歳以上の生年月日は入力できません。90歳以上の場合は、選任の  
条件等について学校に問い合わせてください。

続柄はあなたからみた続柄を選択してください(例)おじ、おば

- ※次の場合は「その他(知人等)」と記入(選択)してください。
- ・離婚により親権を失った父母
- ・養子縁組により親権を失った本人実父母
- ・配偶者の父母

(a) あなたとの続柄

(b) その氏名

漢字氏名 (全角5文字以内) 姓  名

カナ氏名 (全角15文字以内) 姓  名

(c) その生年月日  年  月  日

(d) その住所

- 保証人の印鑑登録証明書(市区町村発行)に記載されている住所を入力してください。

※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

郵便番号 (ハイフンなし・半角数字)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

(e) その電話番号(ハイフンなし・半角数字)

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

その携帯電話の電話番号を記入してください。(ハイフンなし・半角数字)

(f) その勤務先(全角文字)

勤務先電話番号(ハイフンなし・半角数字)

※保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。

無職

(g) 連帯保証人と保証

※連帯保証人、保証

年4月1日

**貸与奨学金(「機関保証」選択者のみ)**

**本人以外の連絡先は父または母が望ましい**

3. 本人以外の連絡先について

あなたは保証制度画面で「機関保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。

生計維持者情報を選択

【保証制度】で「機関保証」を選択した人は、機構があなたと連  
絡が取れない場合に、機構から電話などによってあなたの住  
所・電話番号等を照会できる人を入力する必要があります。

(1) あなたとの続柄

(2) その氏名

漢字氏名 (全角5文字以内) 姓  名

カナ氏名 (全角15文字以内) 姓  名

(3) その生年月日  年  月  日

(4) その住所

郵便番号 (ハイフンなし・半角数字)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

(5) その電話番号(ハイフンなし・半角数字)

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

その携帯電話の電話番号を記入してください。(ハイフンなし・半角数字)

**入力した情報は返還誓約書に印字されます。  
誤入力した場合、返還誓約書作成時に訂正が必要とな  
り、かなり手間がかかります。  
入力する情報に誤りがないかをよく確認してください。**

# (学部生) 進学届下書き用紙

## 奨学金振込口座情報

口座情報入力画面は予約時の公金受取口座の利用希望有無と利用可否に応じて異なります。

予約採用時に公金受取  
口座を希望している

- 口座情報に変更がない  
→画面1で「はい」選択。口座情報の入力は不要
- 口座情報を変更する  
→画面1で「いいえ」を選択。口座情報の入力が必要
- 公金受取口座情報が取得できなかった(画面2)  
→口座情報の入力が必要

予約採用時に公金受取  
口座を希望していない

口座情報の入力が必要

画面1

STEP9 奨学金振込口座情報

8 - 奨学金振込口座情報

1. あなたが選択した進学届の口座情報と「公金受取口座の利用を希望します」で、

はい  いいえ

公金受取口座情報(申請時の入力内容)です。

公金受取口座情報の取得状況	公金受取口座情報も取得しました。
金融機関	〇〇銀行 〇〇支店
口座番号	1234567
支店名	4321 5678

画面2

STEP9 奨学金振込口座情報

8 - 奨学金振込口座情報

1. あなたが選択した進学届の口座情報と「公金受取口座の利用を希望します」で、

公金受取口座情報(申請時の入力内容)です。

公金受取口座情報の取得状況

公金受取口座情報も取得できませんでした。  
※奨学金を振込む公金受取口座の入力が必要です。

## 口座情報入力画面

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。

銀行等  ゆうちょ銀行

### <銀行等を選択した場合>

金融機関名および支店名を選択してください。

(1) 金融機関名

(2) 支店名

本人名義の預金口座でなければなりません。

定まる場合、口座番号が7桁に満たない場合はそのままの桁数で入力してください。

2. 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。

普通(総合)(半角数字)

### <ゆうちょ銀行を選択した場合>

2. 貯金通帳等で確認後、口座の記号-番号を入力してください。

記号  番号

口座の記号 - 番号(半角数字)  -

ゆうちょ銀行を奨学金に指定する場合は、き1ページ目の左上に貼られている通帳のコピーは、その番号を入力してください。

口座情報に誤りがある場合は、期限までに手続きが完了していた場合でも奨学金は振り込まれません！！

## 【注意】

- ・日本国内の金融機関に限ります！
- ・農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、ネットバンク銀行、コンビニ銀行等は不可。
- ・休眠口座（長期間入出金のない口座）不可。

口座相違等で奨学金の振込ができなかった場合は、通帳のコピーの提出を求められることがあります。登録した口座を忘れないように、通帳のコピー等の口座情報がわかるものを貼り付けてください。貼り付け方はお任せします。

【こちらに通帳などの口座名義人及び口座情報が記載されている部分のコピーを貼り付けてください。通帳などのコピーの添付・提出方法については学校の指示に従ってください。



# (大学院生) 進学届下書き用紙

## 大学院生

### 2024年度大学院奨学生 採用候補者の皆さんへ

**必読**

—進学後、奨学生に採用されるためのてびき—  
第一種奨学金・第二種奨学金・入学時特別増額貸与奨学金

2024年度大学院奨学生採用候補者(以下、「採用候補者」という。)の皆さんは、本冊子に記載された手続きを経て正式に奨学生となります。ついては、併せて交付する「採用候補者決定通知」(以下、「決定通知」という。)の注意事項もよく読み、大切に保管のうえ手続き漏れ等のないようにしてください。

奨学金について不明な点がある場合は、申込時に配付された「2024年度入学者用 貸与奨学金案内(大学院予約)」(以下、「奨学金案内」という。)や日本学生支援機構ホームページをご覧ください。なお、制度改正等により、本冊子に記載された事項に変更がある場合は、進学先の大学院を通じてお知らせします。

#### インターネットによる進学届の提出期限と奨学金初回交付日

進学届の提出期限については、進学先の大学院に確認し、大学院が指定する期日を記入してください。

提出期限	初回交付日(予定)
2024年 月 日 ( )	2024年 月 日 ( )

#### 進学届提出用ホームページアドレス <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付時間 8:00~25:00 (最終締切日の受付時間は8:00 ~ 24:00)

※ 受付時間を過ぎるとログインできなくなります。余裕をもって入力できるよう、入力開始時間には注意してください(入力時間の目安: 30分~1時間)。



OSカラネットの動作環境は、以下を前提としています。

[パソコン] OS: Windows 10, 11 / ブラウザ: Microsoft Edge

[モバイル端末] OS: iOS 13 以上, iPadOS 13 以上, Android 8.0 以上

ブラウザ: Mobile Safari, Android 用モバイル版 Google Chrome

(注1) フィーチャーフォンには対応していません。

(注2) アップル社が販売しているmacOSを搭載するコンピュータについては未確認です。

#### 【申込情報の保護について】

進学届の提出は、インターネットにより行います。

日本学生支援機構では、ネットワーク上での電子データ授受のセキュリティを確保するために「認証局」に加入し、インターネットでの情報の漏洩や盗竊については最新の暗号化通信方式を採用することによって、高度なセキュリティ対策をとっています。

※「認証局」

**第一種奨学金の予約採用者で「授業料後払い」制度を利用する者は、第一種奨学金の辞退が必要となります。**

**「授業料後払い」制度の利用には条件があります。**

**概要は、大学HPの資料を確認してください。**

## 進学届入力下書き用紙 【大学院生用】

進学届の内容は2023年

2024年度入学  
進学届入力下書き用

進学届入力下書き用紙は

大学院奨学生予約採用の採用決定通知書類  
「2024年度大学院奨学生採用候補者の皆さんへ」  
に挟みこまれています。

進学届の提出にあたっては、最初に【手順1】に記載の書類を用意してください。

次に【2】ページ以降【手順2】から【手順8】を確認のうえ入力準備をしてください。

その後、進学届入力前の下書きとして【4】ページ以降【進学届入力前】に進学届に入力してください。

入力が完了すると進学届提出情報一覧が表示されますので、確認のうえ送信ボタンを押してください。入力間違いや入力漏れ等がある場合は、一度送信ボタンを押すと、再提出は

注意!

※進学先の大学院が定める期限までに進学届の手続きを行ってください。

※進学後、大学院が実施する説明会等には必ず出席し、その内容を

の大学院に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページ

に掲載しているため参考にしてください。

※【4】ページ以降に記載されている【A】一誓約欄【B】一奨学金

に関する事項は、【4】ページ以降の各記入欄は、入力にあたり

したもので進学届の画面全てではありませんのでご留意

挟んである



●進学届提出用パスワードは、奨学生採用候補者決定通知【本人保管用】を確認すること。  
●ユーザID・パスワードは大学から交付されたものを確認すること。  
※入学手続き時に提出されたレターパックで送付します。

氏名		
学籍番号		
ユーザID	パスワード	進学届提出用パスワード

※ユーザIDとパスワードは、進学先の大学院に確認してください。

※進学届提出用パスワードは、採用候補者決定通知【本人保管用】に印字されています。

#### 【進学届提出マニュアル】

##### 【手順1】

下記の書類を用意してください。書類の詳細は別冊「採用候補者の皆さんへ」11ページを確認してください。

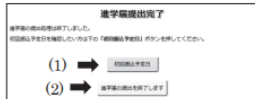
(用意する書類)

- (人的保証の場合) 連帯保証人の印鑑登録証明書
- (人的保証の場合) 連帯保証人の収入に関する証明書類
- (人的保証の場合) 保証人の印鑑登録証明書
- (人的保証の場合で例外に該当する人を選任する場合) 選任する人の資産等に関する証明書類
- (※) (返還免除内定制度に申し込んでいる場合) 申込完了画面のコピー等受付番号がわかるもの

# (大学院生) 進学届下書き用紙

## 手順8 進学届の送信確認

- 進学届を送信すると、右の画面が表示されます。
- (1) [初回振込予定日]ボタンを押すと、「初回振込予定日」画面が表示されます。
  - (2) [進学届の提出を終了します]ボタンを押して画面を終了してください。



### 入力制限

#### ① 使用不可な文字

- 氏名は原則、住民票の記載とおりに入力してください。ただし、次のI～IIIの留意点があります。
- 旧字体・異体字等は、機構のシステムに登録できない文字があります。この場合、常用字体・通用字体で表示されます。(吉一吉、祐一祐、廣一廣)等。  
また、旧字体・異体字等の一部、対応できない文字があります。エラーとなり先に進みませんので、常用字体・通用字体で入力してください。対応する常用字体・通用字体が無い場合は、ひらがなで入力してください。
  - 読み方を表す「カナ氏名」には、カタカナの「ワ」は使用できません。「オ」と入力してください。
  - 外国籍の人の氏名は、住民票の記載をもとに、日本語で入力してください。  
(例) 異学 ジョン 太郎 → 【姓】異学 【名】ジョン太郎  
・「姓」にファミリーネームを、「名」にファーストネームとミドルネームをまとめて入力してください。  
・氏名が全てカタカナの場合、漢字氏名欄・カナ氏名欄ともに、カタカナで入力してください(アルファベットの場合は使用できないため、カタカナに読み替えてください)。

#### ② 文字数の制限

- 「漢字氏名」欄は姓・名それぞれ5文字まで、「カナ氏名」欄は姓・名それぞれ15文字まで入力できます。  
制限文字数を超える場合は、入力可能な文字数まで入力してください(名前が途中で途切れていてもかまいません)。漢字氏名欄は途中で入力を止め、カナ氏名欄でフルネームを入力してください。  
※全角漢字氏名欄に6文字以上入力できません。エラーに先に進みません。  
カナ氏名欄は15文字まで入力できますので、フルネームを入力してください。  
(例) 異学 トーマス 太郎  
・漢字氏名欄 【姓】異学 【名】トーマス太 (「郎」は切る)  
・カナ氏名欄 【姓】ショウガク 【名】トーマスタロウ

### 【申込情報の保護について】

進学届の提出は、インターネットにより行います。  
日本学生支援機構では、ネットワーク上での電子データ授受のセキュリティを確保するために「認証局」(\*)に加入し、インターネットでの情報の漏洩や盗難については最新の暗号通信方式を採用することによって、高度なセキュリティ対策をとっています。  
※「認証局」  
ネットワーク上での通信相手か、本物であることを証明するためのデジタル証明書を発行する第三者機関で、デジタル情報に対してデータそのものの正当性の確認や、持ち主や送り主の確認のために必要な機関です。

ご提供いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

## 【進学届入力内容記入欄】

### A-誓約欄 <1/6画面>

### インターネット入力日

あなたの氏名等

誓約日 令和  年  月  日 (半角) ..... 進学届を入力する日

漢字氏名  ..... 姓と名は全角で各5文字以内(漢字氏名)

カナ氏名  ..... 姓と名は全角で各15文字以内(カナ氏名)

決定通知に記載された氏名を記入してください。

氏名に変更がある場合でも、ひとまず決定通知に記載されている氏名を入力してください。進学届提出後に、別途改氏名等の手続きが必要です。速やかに進学した大学院に申し出てください。

### B-奨学金申込情報 <2/6画面>

1. あなたは  の採用候補者です。  
 ※予約採用で候補者となった種別の**貸与奨学金**が自動的に表示されます。  
 第一種奨学金の貸与を希望しますか?  はい  いいえ  
 第二種奨学金の貸与を希望しますか?  はい  いいえ  
 ※「いいえ」を選択した場合は、その奨学金を辞退したものと取り扱われます。

### 【重要】第一種奨学金及び第二

貸与を希望する場合は「はい」を金で「辞退」することになります。進学届において第一種奨学金及び第二種奨学金を「辞退」した場合は、**いかなる理由であっても辞退の取直しや再度の申込みはできません**ので、「はい」「いいえ」の選択には十分注意してください。  
また、第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかの貸与を受けないと入学時特別増額貸与奨学金の貸与はできません。

「いいえ」を選択すると、奨学金は辞退となります。

### ○第一種奨学金(併用貸与を含む)の採用候補者は(1)～(4)を記入してください。

- (1) あなたが希望する第一種奨学金の貸与月額を1つ選択してください。  
 あなたは申込時に  万円を選択しています。  
 貸与月額は「採用候補者決定通知【進学届提出用】【本人保管用】」に記載されています。  
 進学届上で変更可能です。

大学院の課程の区分			
修士課程相当	博士課程相当		
<input type="radio"/> 5万円	<input type="radio"/> 8万8千円	<input type="radio"/> 8万円	<input type="radio"/> 12万2千円

変更する場合も含め、改めて金額を選択してください。

- (2) あなたが希望する第一種奨学金の貸与始期は 2024年 4月ですね。 (2)  はい  いいえ

「いいえ」を選択すると次の画面に進めません。

- (3) あなたが希望する第一種奨学金の返還方式は  ですね。 (3)  はい  いいえ

いいえを選択すると表示されます。変更の場合は、変更後の返還方式を選択してください。

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

- (3) あなたが希望する第一種奨学金の返還方式を選択してください。  
 (注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

→ (3)  所得連動返還方式  定額返還方式

### 【第一種奨学金の返還方式】下記の説明をよく読み、返還方式を選択してください。

	所得連動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	採用時に提出したマイナンバーにより毎年情報連携で取得した前年の所得に応じてその年の毎月の返還額が決まります(「課税対象所得」×9%÷12)。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。なお、返還月額の算定は、所得連動返還方式を選択した奨学金ごとに行います。	貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証」となります。	機関保証制度又は人的保証制度のいずれかを選択します。

- (4) あなたは「大学院修士課程及び専門職学位課程進学予定者に係る特に優れた業績による返還免除内定制度」に申込みましたか?  はい  いいえ

※修士または専門職で第一種奨学金(併用貸与を含む)を希望する場合には表示されます。

- (4) 「はい」と答えた人は、内定制度申込完了時の「受付番号」を入力してください。 半角数字

# (大学院生) 進学届下書き用紙

## Cーあなたの在学情報 <3/6画面>

以下1~7の内容を確認し、記入してください。ただし、法科大学院に進学した採用候補者は3の内容が異なります。該当欄に記入してください。

1. あなたの大学院名は  ※自動的に表示されます。 です。 1.  はい  いいえ…変更できません

2. あなたの入学した大学院の学籍(学生証)番号を記入してください。   
学籍(学生証)番号が、まだ確定していない人はスペースのまま進んでください。

3. あなたの在学している課程は  ※自動的に表示されます。 です。  はい  いいえ…変更できません

4. あなたの在学している研究科は  ※自動的に表示されます。

・法科大学院に進学した採用候補者は、3は次の通り表示

3. あなたは  法科大学院 に在学しています。

5. 昼・夜課程は  ※自動的に表示されます。 です。  はい  いいえ…変更できません

6. あなたの入学年月は  ※自動的に表示されます。 です。

7. あなたの修了(見込)予定年月は  ※自動的に表示されます。 です。  はい  いいえ…変更できません

学籍(学生)番号は必ず入力してください。誤って学部時代の学籍番号を入力しないように注意してください。

## Dー保証制度 <4/6画面>

必ず連帯保証人・保証人の承諾を得ておくこと！！

1. あなたが選択した保証制度は  人的保証  機関保証 です。 1.  はい  いいえ

「採用候補者決定通知」に記載されている保証制度が自動的に表示されます。進学届上で変更可能です。

1. あなたが希望する保証制度を選択してください。  (1) 人的保証  (2) 機関保証

※第一種奨学金を希望する人が返還方式として所得運動返還方式を選択する場合、保証制度は「機関保証」となります。

※併用貸与希望者で、申込時に「人的保証」を選択した方が、第一種奨学金の返還方式として「所得運動返還方式」を選択した場合は、第一種奨学金の保証制度は「機関保証」となりますが、第二種奨学金の保証制度はあらかじめ選択することができます。

2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。  (1) 人的保証  (2) 機関保証

進学届上で選択が最終的な選択となります。

【注意】人的保証から機関保証に変更した場合、後から人的保証には戻せませんので注意してください。

## Eー貸与奨学金返還誓約書情報 <5/6画面>

1. あなたが申込時に入力したあなた自身に関する情報は以下のとおりです。

(1) あなたのお名前は  ※自動的に表示されます。 さんです。 (1)  はい  いいえ…進学届上では変更できません

氏名に変更がある場合でも、ひとまず進学届画面で表示される氏名で「はい」を選択し入力を継続してください。進学届送信後に、別途改氏等の手続きが必要です。速やかに進学先の大学院に申し出てください。

(2) あなたは  ※自動的に表示されます。 です。 (2)  はい  いいえ ← 変更する場合は「はい」を選択してください。

(3) あなたの生年月日は  ※自動的に表示されます。 です。 (3)  はい  いいえ ←

(4) あなたは第一種奨学金の再貸与を  希望します  希望しません です。 (4)  はい  いいえ ←

・第一種奨学金の再貸与を希望する場合は、以下の2つの欄も記入してください。

これまでに同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金の奨学生番号は  ※自動的に表示されます。 です。  はい  いいえ ← 変更する場合は「はい」を選択してください。

第一種奨学金の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、進学届の提出を行ってください。

(注) 制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

再貸与の制度を表示

### 第一種奨学金の再貸与制度とは？

過去に第一種奨学金の貸与を受けた人が、同じ学校区分(下表[大学院の課程]の区分)で再貸与を受けることができる制度です。

※大学や専修学校(専門課程)での貸与は該当しません。

※過去に大学院で第一種奨学金の貸与を受けたことがない人や、修士・課程にて第一種奨学金を希望する場合は、再貸与制度には該当しません。

学校区分	左の区分に含まれる課程等
修士課程相当	修士課程、博士前期課程、専門職大学院課程(法)
博士課程相当	博士課程、博士後期課程、博士医・歯・薬・獣医 ※6年制薬学部基礎を置く薬学系大学院博士課程に振り回します。

【大学院の課程の区分】

・これまでに日本学生支援機構又は日本育英会で貸与を受けたことも記入してください。

また、同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けた(5) あなたがこれまでに日本学生支援機構または日本育英会で貸与を受けたことがある奨学生番号は  (5)  はい  いいえ

再貸与とは同じ学校区分で再度新たに第一種奨学金の貸与を受ける人が該当します。

例)過去に修士課程で第一種奨学金を受け、再度修士課程で第一種奨学金を受ける者が対象です。

学部時代に第一種奨学金受け、修士課程で第一種奨学金を受けるような方は再貸与ではありません。

※第二種奨学金の貸与について確認してください。

あなたは、これまでに同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けています。日本学生支援機構の規程により、これ以上第二種奨学金を申し込むことができない場合や借りられる期間が制限される場合があります。  確認しました

奨学生番号を入力することによって、入学した大学院における最短の修業年限まで返還期限が猶予されます。別途在学猶予の手続きは不要です。

・(5)で「はい」を選択した場合又は予約申込時に奨学生番号を入力していない場合、下記も記入してください。(これまでに日本学生支援機構又は日本育英会で貸与を受けたことがない場合、又は、機構以外の団体や都道府県等の奨学金の貸与を受けていた場合は、入力は不要です。)

(5) あなたはこれまでに日本学生支援機構あるいは日本育英会の奨学金の貸与を受けたことがありますか。 (5)  はい  いいえ

「はい」と答えた人はその時の奨学生番号を記入してください。

※貸与を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。

※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。



# (大学院生) 進学届下書き用紙

・【全員】お手元に用意した住民票を確認しながら、正確にもれなく(6)を記入してください。

(6) あなたの住民票に記載されている住所を記入してください。

住所 郵便番号 [ ]-[ ] ..... (半角)

住所1 (自動入力) [ ] ..... (全角)

住所2 (番地以降) [ ] ..... (全角)

電話番号 [ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

携帯番号 [ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

**記入例1)** 住所 郵便番号 162-[ ] 0845 ... (半角)

住所1 (自動入力) 東京都新宿区市谷本村町3丁目 ... (全角)

住所2 (番地以降) 10-7 音楽ハイム-101 ... (全角)

電話番号 03-[ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

携帯番号 090-[ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

「住所1」は、郵便番号を入力し、表示される住所一覧の中から正しい住所を選択してください。

「住所2」には、「住所1」の続きの住所を記入してください。

※ 入力の際は「住所1」で表示された部分と重複していないことを確認してください。また、英数字やハイフン、スペースも全角で入力してください。

## 2. 連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先について

① **D-保証制度** で「人的保証」を選択した人 ⇒ ①(下記~11ページ)を記入

② **D-保証制度** で「機関保証」を選択した人 ⇒ ②(下記~12ページ)を記入

③ **D-保証制度** で「本人以外」を選択した人 ⇒ ③(下記~13ページ)を記入

※ 連帯保証人・保証人と本人以外の連絡先は別紙に記入してください。

**貸与奨学金(「人的保証」選択者のみ)**  
連帯保証人は原則父または母  
入力する住所は印鑑登録証明書と同一の住所を  
記入すること。

(1) 連帯保証人について (人的保証)

その氏名 姓 名 ..... (姓と名は全角で各5文字以内(漢字氏名))

漢字氏名 [ ] [ ] ..... (姓と名は全角で各15文字以内(カナ氏名))

カナ氏名 [ ] [ ] ..... (※氏名には本名を記入(入力)してください)

その生年月日 (和暦) [ ]年 [ ]月 [ ]日生 (半角) ..... (あなたからみた続柄です。(例) 父、母)

あなたとの続柄 [ ] [ ] ..... (あなたからみた続柄です。(例) 父、母)

・保証人の印鑑登録証明書(市区町村発行)に記載されている住所を入力してください。  
※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

その住所 郵便番号 [ ]-[ ] ..... (半角)

住所1 (自動入力) [ ] ..... (全角)

住所2 (番地以降) [ ] ..... (全角)

その電話番号 [ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

その携帯番号 [ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

その勤務先 [ ] [ ] ..... (全角)

その勤務先電話番号 [ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

※連帯保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。  無職

(2) 保証人について (人的保証)

その氏名 姓 名 ..... (姓と名は全角で各5文字以内(漢字氏名))

漢字氏名 [ ] [ ] ..... (姓と名は全角で各15文字以内(カナ氏名))

カナ氏名 [ ] [ ] ..... (※氏名には本名を記入(入力)してください)

その生年月日 (和暦) [ ]年 [ ]月 [ ]日生 (半角) ..... (あなたからみた続柄です。(例) 父、母)

あなたとの続柄 [ ] [ ] ..... (あなたからみた続柄です。(例) 父、母)

その住所 郵便番号 [ ]-[ ] ..... (半角)

住所1 (自動入力) [ ] ..... (全角)

住所2 (番地以降) [ ] ..... (全角)

その電話番号 [ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

その携帯番号 [ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

その勤務先 [ ] [ ] ..... (全角)

その勤務先電話番号 [ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

※保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。  無職

連帯保証人と保証人は別紙です。  はい  いいえ

**貸与奨学金(「人的保証」選択者のみ)**  
保証人は原則父母を除く4親等以内の親族  
入力する住所は印鑑登録証明書と同一の住所を  
記入すること。

② **D-保証制度** で「機関保証」を選択した人 ⇒ ②(下記~12ページ)を記入

本人以外の連絡先について (機関保証)

その氏名 姓 名 ..... (姓と名は全角で各5文字以内(漢字氏名))

漢字氏名 [ ] [ ] ..... (姓と名は全角で各15文字以内(カナ氏名))

カナ氏名 [ ] [ ] ..... (※氏名には本名を記入(入力)してください)

その生年月日 (和暦) [ ]年 [ ]月 [ ]日生 (半角) ..... (あなたからみた続柄です。(例) 父、母)

あなたとの続柄 [ ] [ ] ..... (あなたからみた続柄です。(例) 父、母)

その住所 郵便番号 [ ]-[ ] ..... (半角)

住所1 (自動入力) [ ] ..... (全角)

住所2 (番地以降) [ ] ..... (全角)

その電話番号 [ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

その携帯番号 [ ]-[ ]-[ ] ..... (半角)

**貸与奨学金(「機関保証」選択者のみ)**  
本人以外の連絡先は父または母が望ましい

**入力した情報は返還誓約書に印字されます。  
誤入力はあとで訂正が必要となり、かなり手間がかかりますので、  
入力する情報に誤りが無いかをよく確認してください。**



# (大学院生) 進学届下書き用紙

## F-奨学金振込口座情報 <6/6画面>

※必ず採用候補者であるあなた自身の振込口座情報であることを確認してください。

申込時に登録した振込口座情報が表示されます。登録した振込口座情報は、「採用候補者決定通知」【本人保管用】に記載されています。振込口座情報に誤りがないか必ず確認してください。正しく登録されていないと奨学金を振り込むことができません。

1. 振込先の金融機関名は <input type="text"/> ※自動的に表示されます。 と登録されています。	1. <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ ←
2. 振込先の支店名は <input type="text"/> ※自動的に表示されます。 と登録されています。	2. <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ ←
3. 振込先口座番号は <input type="text"/> ※自動的に表示されます。 と登録されています。	3. <input type="text"/> 半角英数
確認のため、再度口座番号を入力してください。	
4. 振込先口座名義人は <input type="text"/> ※自動的に表示されます。 さんで	4. <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ…変更できません
間違いありませんか。(口座名義人は本人に限ります)	

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

訂正する場合は通帳など口座番号が分かるものを手元に用意して間違いなく記入してください。

ゆうちょ銀行以外の金融機関を奨学金振込口座に指定する場合は(A)に記入してください。ゆうちょ銀行を奨学金振込口座に指定する場合は、(B)に通帳見開き1ページ目の左上に印字されている「5桁」の場合は、そのままの桁数で入力)を記入してください。

(A) 金融機関名

支店名

支店番号

口座番号

(B) 口座の記号-番号

記号  番号

ゆうちょ銀行

**本人名義の預金口座でなければなりません。**

- (注1) 進学届上で機械に登録されている氏名の変更はできません。口座名義と採用候補者決定通知の氏名と採用候補者決定通知の氏名で進学届を入力した後、直ちに進学先大学院の奨学金担当者(その担当)に別途、書面での氏名変更の手続きが必要です。
- (注2) 取扱金融機関は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座、及び、銀行、信用金庫、労働金庫又は信用組合内の本店・支店・出張所の普通預金口座で、採用候補者本人名義の口座に限ります。なお、進学届補者本人名義の別の口座に変更することも可能です。休眠口座には振込みできませんので、ご確認ください。
- (注3) 労働金庫の入学時必要資金融資を受けた人は、労働金庫の口座を登録してください(労働金庫以外の口座を登録することはできません)。

口座相違等で奨学金の振込ができなかった場合は、通帳のコピーの提出を求められることがあります。登録した口座を忘れないように、通帳のコピー等の口座情報がわかるものを貼り付けてください。貼り付け方はお任せします。

**【ここに本人通帳(見開きの1ページ目など)のコピーを貼り付けてください】**

ただし、進学先の大学院から特別の指示があった場合は、その指示に従ってください。

**口座情報に誤りがある場合は、期限までに手続きが完了していた場合でも奨学金は振り込まれません！！**

### 【注意】

- ・日本国内の金融機関に限ります！
- ・農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、ネットバンク銀行、コンビニ銀行等は不可。
- ・休眠口座(長期間入出金のない口座)不可。

# (該当者のみ) 入学時特別増額貸与奨学金の手続き

採用候補者決定通知に  
入学時特別増額貸与奨学金の記載がある人

学部生		給付奨学金 (注1)	第一種奨学金 (無利子) (注3)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件		支援区分：第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の 選択内容 (注2)	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度(注4)	*****	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式	利率見直し方式
大学院生		第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)	
結果		○	○	○ 「国の教育ローン」の申込 必要	
申込時の 選択内容	貸与額	月額： 88,000円	月額： 130,000円	一時金： 300,000円	
	返還方式	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式	
	保証制度	機関保証	人的保証	人的保証	
	利率の算定方法	*****	利率固定方式	利率固定方式	
進学予定先大学・課程・研究科	イクシス大学 修士・博士前期課程 経済学				

確認



「国の教育ローン」の申込不要



進学届入力手続きに進む

入学時特別増額貸与奨学金  
のみを辞退したい人



進学届入力時に  
入学時特別増額貸与奨学金の  
希望確認項目で「いいえ」を  
選択し、辞退する。

「国の教育ローン」の申込必要



次のページを確認

# (該当者のみ) 入学時特別増額貸与奨学金の手続き

採用候補者決定通知に入学時特別増額貸与奨学金の記載がある人

「国の教育ローン」の申込**必要**



親権者等が日本政策金融公庫「国の教育ローン」を申し込む



融資**できない**



融資**できる**



以下2点の書類を「採用候補者決定通【進学先提出用】」と併せて大学に提出すること。

- ①入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書
- ②融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー



国の教育ローンを利用し、入学時特別増額貸与奨学金は**辞退**してください。

進学届入力時に入学時特別増額貸与奨学金の希望確認項目で「いいえ」を選択し、辞退する